



2024年3月期決算説明会資料

株式会社 学究社

東証プライム

〔証券コード：9769〕

-  **決算概要**
-  **業績予想と当社の強み**
-  **トピックス**
-  **会社概要**

決算概要

都立中



都立高 進学指導重点校



看護医療 国公立大・私立大



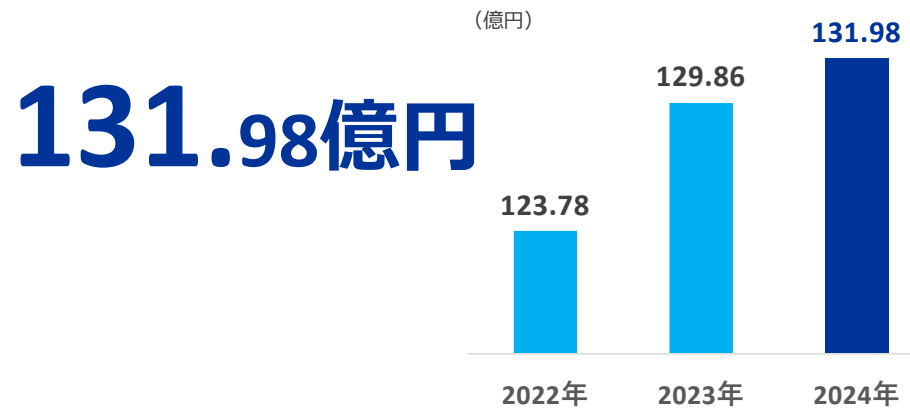
芸大・美大



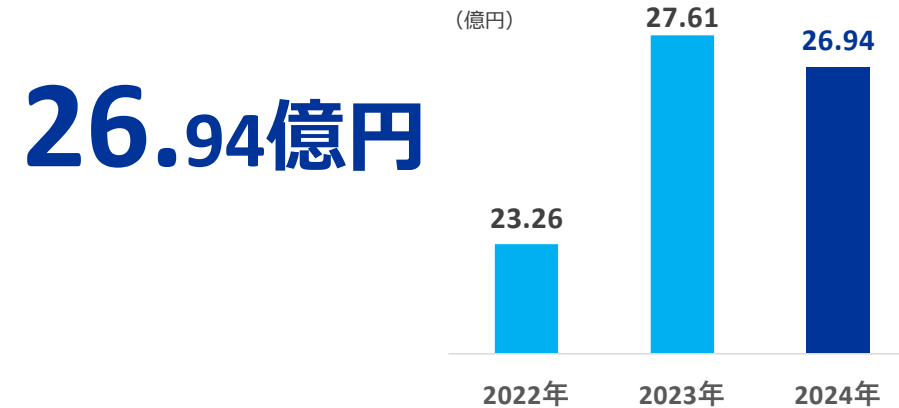
2024年3月期連結業績ハイライト



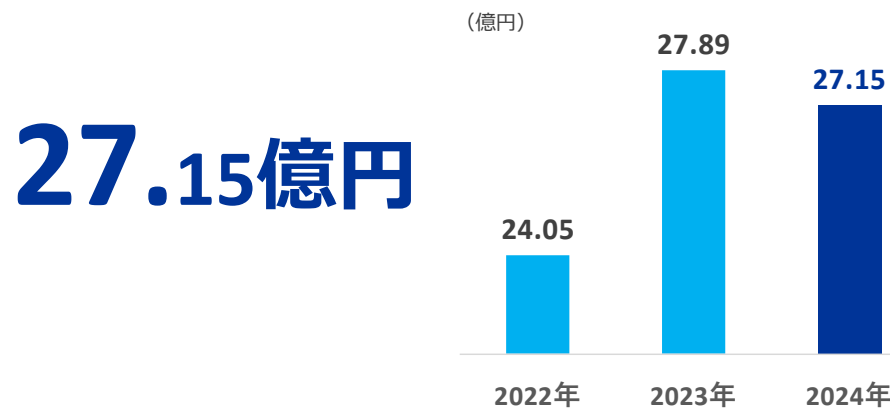
売上高



営業利益



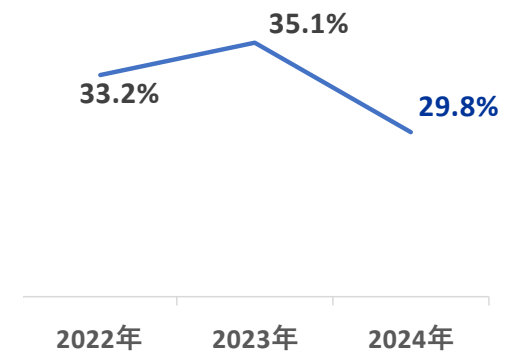
経常利益



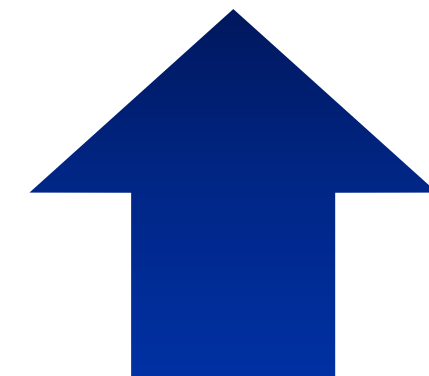
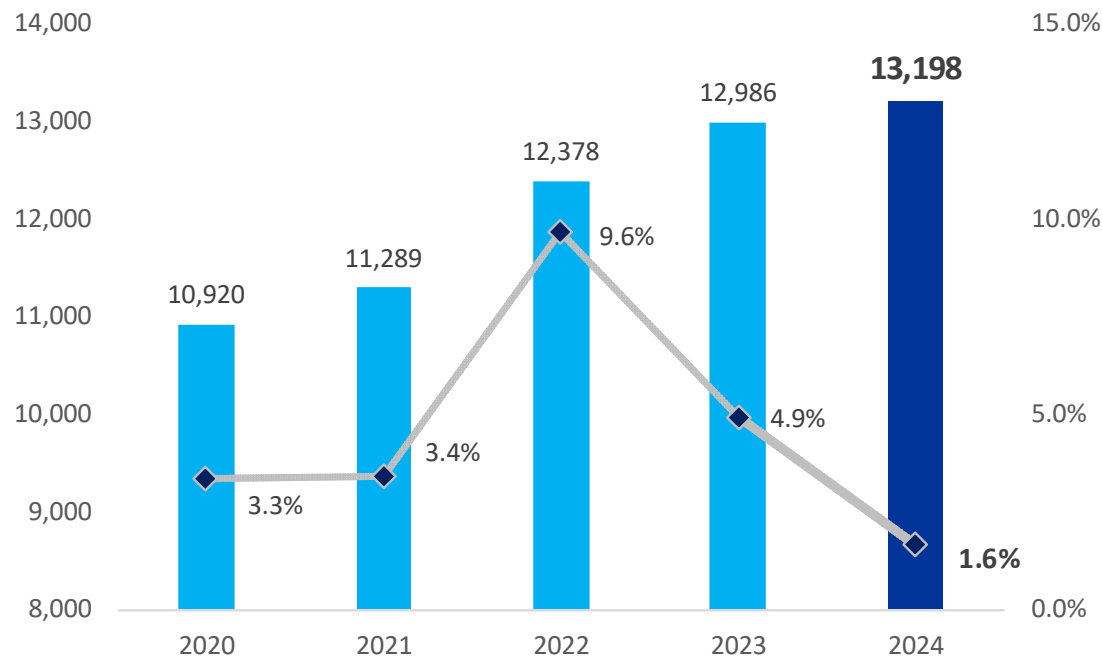
ROE

※親会社株主に帰属する当期純利益/平均自己資本

29.8%



連結売上高（百万円）と売上高成長率（%）



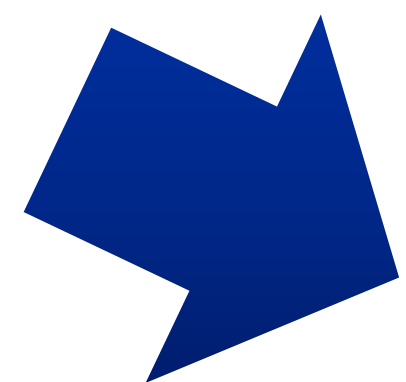
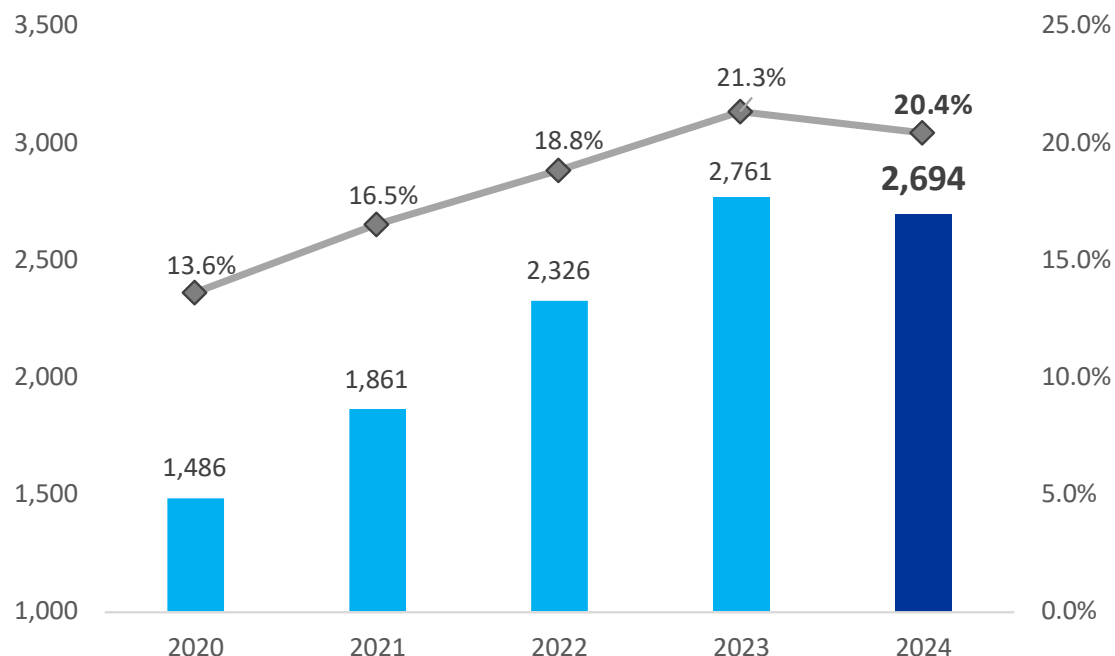
増収

- ・ 前連結会計年度に開校した新校舎の生徒数が順調に推移。
 - ・ 授業料の改定を実施。
- 売上高の増加に寄与。

+2.11億円

+1.6% 売上高成長率

連結営業利益（百万円）と営業利益率（%）



減益

- ・「インフレ特別手当」の支給や正社員の給与水準の引き上げ（ベースアップ）。
 - ・今後の出校計画に必要な新卒・中途社員の採用強化のための採用コストの増加。
 - ・前年度12月から稼働した自社所有の富士山合宿場3号館の維持管理費用の増加。
- コスト増に対して十分な価格転嫁ができず営業利益の減少及び営業利益率の下落。

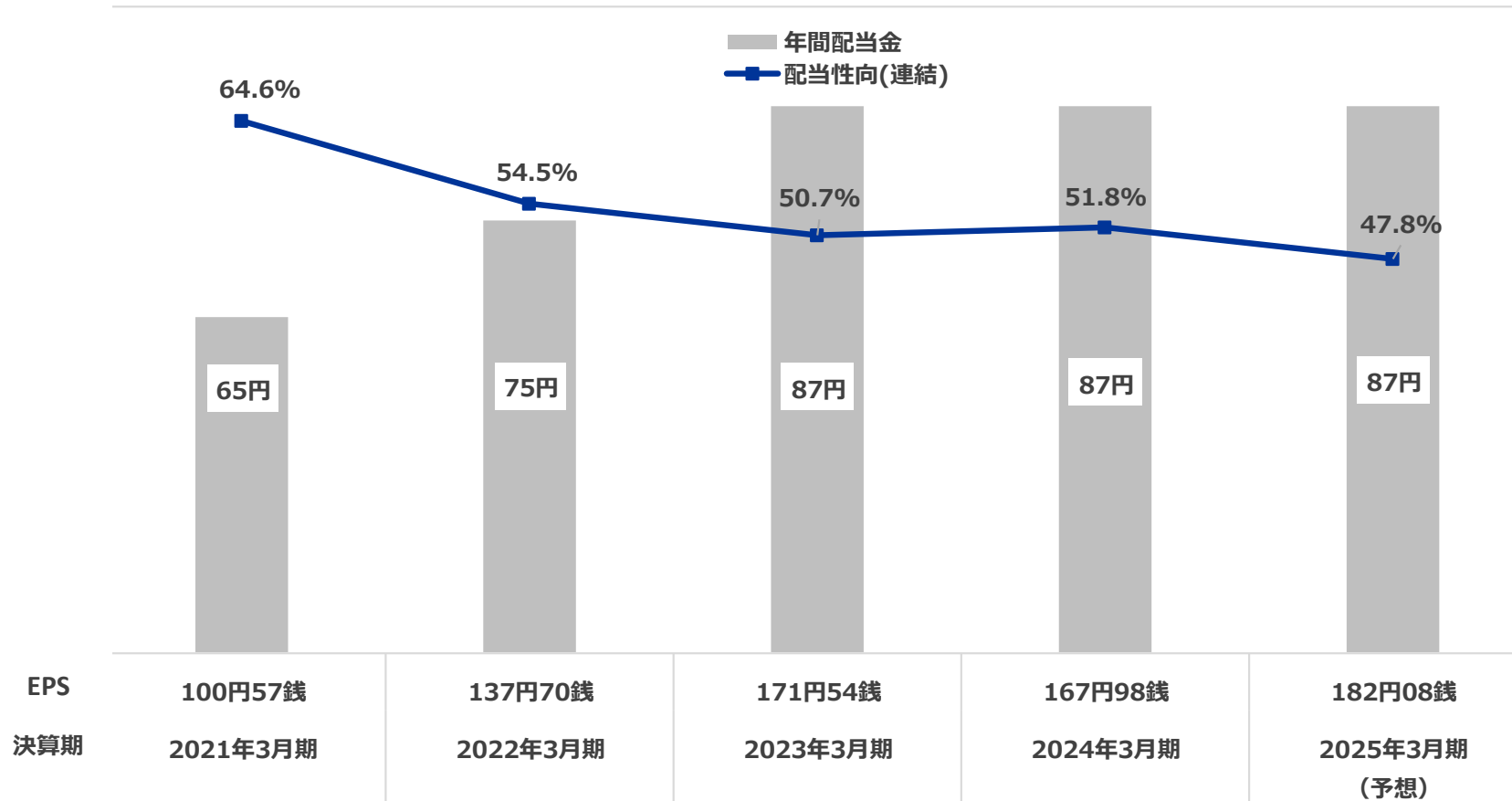
△ 0.66 億円

△ 2.4% 前年同期比

2024年3月期 貸借対照表 決算ハイライト

（単位：百万円、％）

	2023年3月期末		2024年3月期末			主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	2,310	21.6	2,639	24.2	329	【流動資産】 現金及び預金の増加 【固定資産】 使用権資産の減少
固定資産	8,368	78.4	8,269	75.8	-99	
資産合計	10,678	100.0	10,909	100.0	230	
流動負債	3,044	28.5	2,873	26.3	-170	【流動負債】 未払法人税等の減少 【固定負債】 長期借入金、リース債務の減少
固定負債	1,838	17.2	1,544	14.2	-294	
負債合計	4,882	45.7	4,418	40.5	-464	
純資産合計	5,795	54.3	6,490	59.5	695	配当金の支払い 親会社株主に帰属する当期純利益の計上 自己株式の取得
負債・純資産合計	10,678	100.0	10,909	100.0	230	



利益配分の基本方針

株主様に対する利益還元を経営の重要課題として位置付けるとともに、今後の収益力向上のための内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に対応した成果の配分を行うことを基本方針としております。

2025年3月期の1株当たりの年間配当金につきましては、1株当たり87円（うち、中間配当金45円）とさせていただきます。

業績予想と当社の強み

業績予想 2025年3月期



(単位：百万円、%)

	2024年3月期	2025年3月期予想		当年比	
	金額	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	13,198	13,858	100.0	660	5.0
営業利益	2,694	2,927	21.1	233	8.6
経常利益	2,715	2,932	21.2	217	8.0
親会社株式に帰属する 当期純利益	1,827	1,978	14.3	151	8.3
1株当たり 当期純利益 (円)	167.98	182.08		14.10	8.4

①最難関私国立中受験指導「極」2校舎開校、私立最高水準ena5校体制に拡充、小4の私立コースと都立コースの完全分離、私立中受験用オリジナル教材の開発などの対応を進め、「都立のena」から「私立も都立も合格する塾ena」への転換。

②東京都全域をドミナントエリアと定め、前年度に「ena小中学部」を6校舎開校。

1. 「都立中高一貫校、都立難関高校」の対策塾として不動の地位を確立

- 他塾では、私立中高一貫校、名門私立大学附属中高対策を市場とする中、当社は都立中高受験の市場をいち早く開拓し、この市場での不動の地位を築いている。

2. 都立中高一貫校受験、都立難関校受験における高い合格実績

- 中学入試では都立中高一貫11校合計で過半数の合格実績
- 高校入試では都立進学指導重点校7校合計でNo. 1の合格実績

3. 都立のenaだからこそできる私立対策

- 都立中高受験指導のノウハウを最難関私立中高受験指導へ展開。
- 最難関私国立中受験指導「極」を開校。
- 私立中受験用教材「EXE」の開発。



4. 映像・オンライン化の積極的な推進

- コロナ禍を機に従来より進めてきた映像授業やオンライン化対応を加速。
- 「ダブル学習システム」や「自宅ena」を展開。



5. 資産の有効活用

- 自社保有不動産の有効活用により、安定した収益を確保。



現行の取り組み

私立化



私立も都立も合格する塾

ena50周年の集大成に、理想の塾「極」を創りました。各学年定員10名の少人数制の指導と、授業担当者が授業後にも教室に滞在し宿題や質問の対応をする「丸抱え指導」が特徴です。総勢2600名の教師陣から選抜された最優秀教師陣が授業を担当し、私立・国立の最難関中の合格を目指します。



ネット授業参観



ena全校舎・全教室で実践されている、「私語のない授業」がリアルタイムに確認できる

授業崩壊は学校だけではありません。塾にも存在します。enaは徹底的に授業の私語をなくし、保護者様にネットで確認していただきます。授業の様子はスマートフォンやタブレットを用い、保護者様がリアルタイムに確認することができます。



enaはダブル学習システム



「いつもの校舎でいつもの教師による対面授業」と「全学年全授業の単方向映像授業」の学習システム

いつもの校舎でいつもの教師による対面授業を受けたあと、ena全校から選抜された教師陣による単方向映像授業を自宅で視聴して復習することができる仕組みです。全学年全対面授業の単方向映像授業はもちろん、enaで実施される全ての模試の解説授業動画も完備しています。都合での欠席や体調不良により出席を見合わせたい場合なども、いつでもどこでも授業動画を視聴できます。

現行の取り組み

 ena 看護 単方向 映像授業	単方向映像授業と対面授業を組み合わせた、ena 看護のオリジナル授業 ena看護の対面授業に各種単方向映像授業をニーズに合わせて追加することが可能です。対面授業の苦手科目、進度の遅れなど、単方向映像授業を追加することで学力不足を補うことに役立ちます。
  ena 看護 online	自宅でのオンラインによる学習指導と各種単方向映像授業 看護医療受験に特化した全体指導と個別の学習指導をオンラインにて実施しています。また、単方向映像授業を全講座そろえ、受験生のニーズに合わせて提供しています。ena美術、ena高校部もオンラインによるライブ配信授業を提供しています。
 ena 美術	トップ講師による高校派遣指導とオンラインでの個別指導 ena美術は首都圏に5校舎を展開しておりますが、校舎のない他県の高校からのニーズに応え、短期間の直接指導を行っております。指導後の完成作品については、オンラインにて個別に講評し、さらに希望者については受験直前まで志望校に合わせた対策を提供しております。

現行の取り組み

 ena 個別	校舎での個別指導＋オンライングループ授業のハイブリッド学習システム 校舎での対面式個別指導に加えて生徒最大8名までのオンライングループ授業を取り入れ、定額での全教科受講を実現しました。他を圧倒する学習力を確保し、入試に必要な全教科指導を行うことで、第一志望校合格を勝ち取ります。
 家庭教師Camp	最難関大学在籍教師によるオンライン家庭教師 東大、東工大、一橋大、早稲田大、慶應大等、指導にあたる家庭教師はすべて国公立大、私立最難関大、医学部の在籍生です。パソコン、タブレット、スマートフォンのどれでも受講でき、いつでもどこでもお気に入りの家庭教師のオンライン授業が受けられます。特に問合せが多い私立中受験に関しては、「私立中受験Camp」として専用ページを新たに立ち上げました。
 個別教師Camp	個別指導と自立学習で、成績アップと学習習慣の確立を目指すオンライン個別指導 しっかり解説の「教師1名：生徒2名 個別指導コース」、月～金で毎日学習の「教師1名：生徒8名 自立学習コース」の2コースを用意し、基礎事項と重要事項を徹底指導いたします。通学enaとの併用生も多数在籍しています。

現行の取り組み

不動産事業

不動産の 有効活用を促進

国立2号館について、規模、デザイン、用途、既存建物のリニューアルプランを含め、より実用性を重視した計画を再検討中。

インターエデュグループ

教育プラットフォーム 拡充と会員化

2023年 プラットフォームを開発。
2024年 会員制プラットフォームビジネスを開始、会員数2万人を目指す。
2025年 保護者、学校の先生、塾の先生など三者が集まるプラットフォームに移行する。
同時にアプリ化を進める。

人材リソースにて 学校をサポート

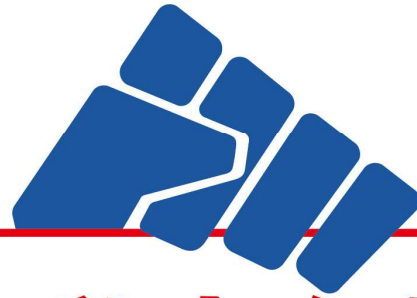
2024年 塾訪問サービスのさらなる拡大を目指す。
2025年 塾訪問サービスに加え、人材派遣・紹介にて学校をサポートする。
2026年 関西地域、大学向けなど縦横展開を進める。

ena国際部

WEB遠隔授業 「ena-iBT」を拡充

人的リソースを物価の安い地域にシフトさせ、WEB遠隔授業「ena-iBT」を
北米・中南米・欧州・アジア・中東・アフリカ向けに拡充する。
帰国生を対象とした国内の「ena国際部」は、前年度都内に1校舎を新規開校。

トピックス



つかめ、私立も都立も。

創立50周年を期して私立最難関中高の受験に全校で取り組みます。

小学部では後回しになりがちな低学年対策に全力を傾注し、都立中でも最近頻出する算国理社の得点力を御三家レベルに養成します。

中学部においては、開成早慶と日比谷等、私都立高両方の合格を目指します。

筑駒・男女御三家・早慶などの最難関私国立中コース

**最優秀教師**

総勢2600名の教師陣から
選抜された
スター教師が担当します。

定員10名

1クラスの定員は10名を
厳守します。少人数制の
指導で力を伸ばします。

最難関中合格

私立・国立最難関中
合格のための
専門コースです。

丸抱え指導

授業担当者が授業後にも
教室に滞在し、宿題のケア
も質問対応も行います。

**eila 50周年の集大成に理想の塾
「極」を創りました**

enaの授業に 私語はありません 発言は挙手・指名後可能です。

授業崩壊は学校だけではなく、塾にも存在します。
enaは徹底的に授業中の私語をなくし、
保護者様にネットで確認していただきます。



※画像はイメージです。

ネット授業参観

配信開始日

5/20_月より

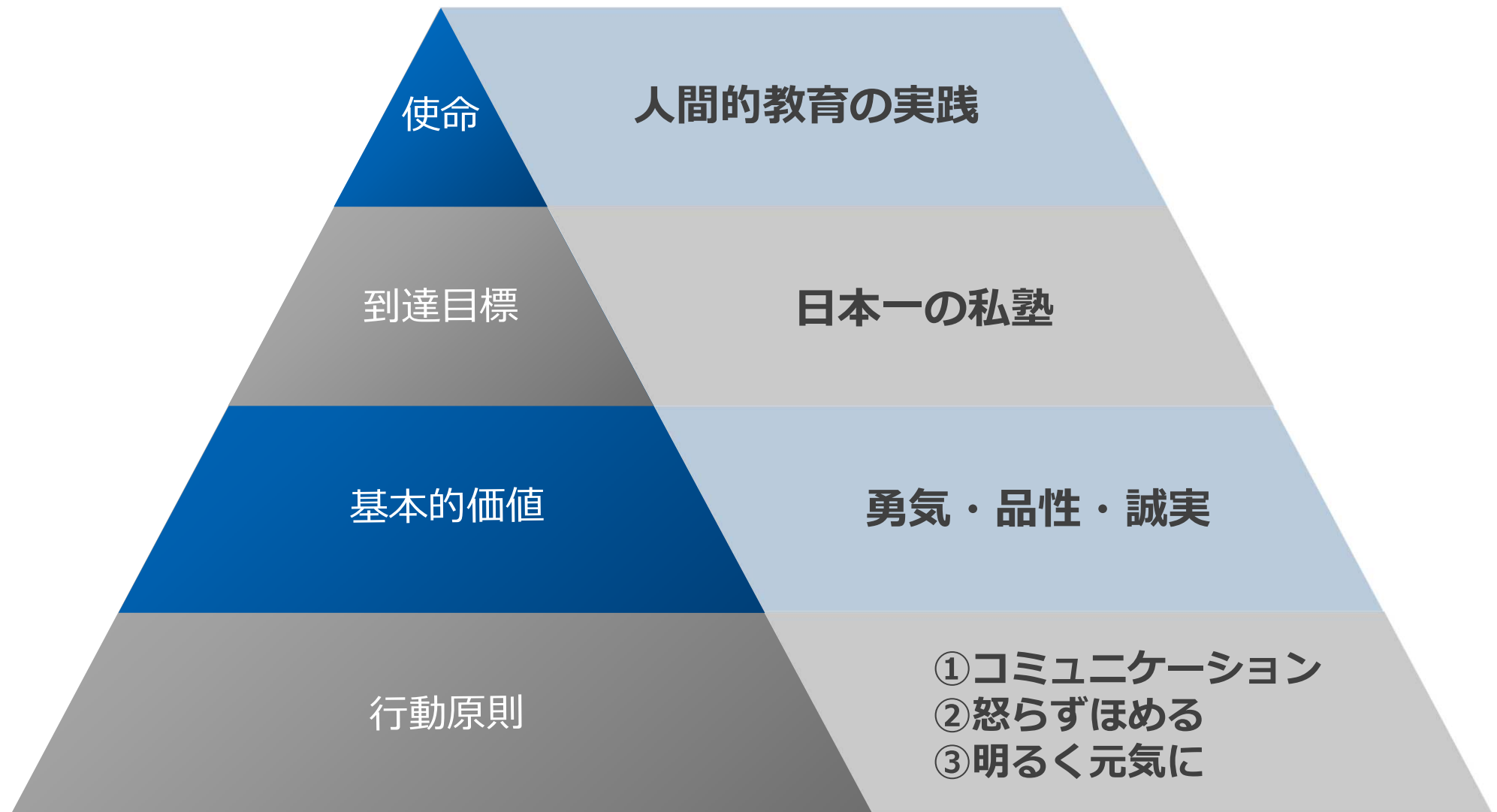


※画像はイメージです。

ena小中学部全校舎・全教室での配信を開始します。

会社概要

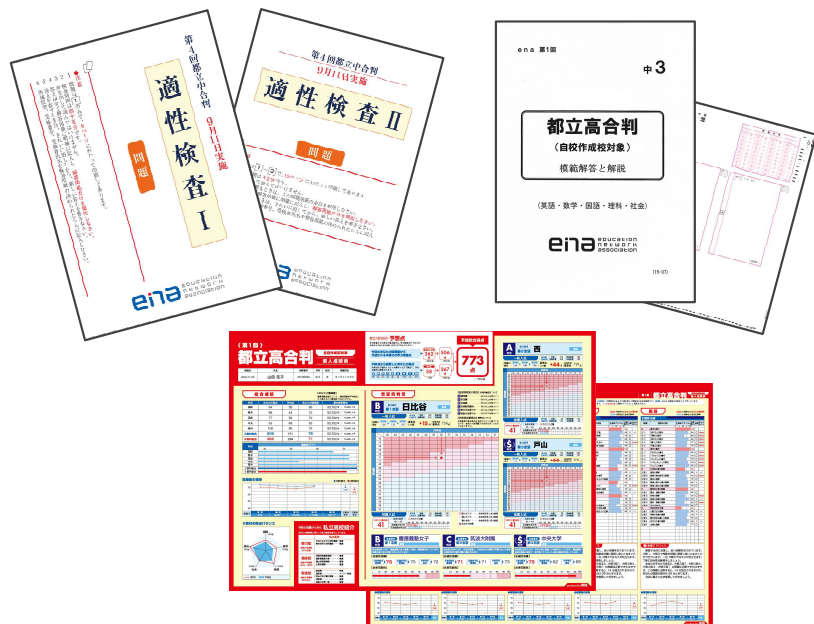
学究社グループ経営理念



会社概要 当社ブランド一覧



セグメント	ブランド	
小中学生部門	中高受験 eina 181校	最難関私国立中受験 専門コース 
	最難関中高受験 専門コース eina 最高水準	難関私立中受験 専門コース 私立最高水準 aina
	オンライン授業専門 eina オンライン class	
大学受験部門	医療系受験 eina 看護 15校	オンライン 医療系受験 eina 看護 online
	医療系受験 eina 歯学	芸大・美大受験 eina 美術 5校
	医療系受験 eina 薬学	大学受験 eina 高校部 2校
個別指導部門	個別指導 eina 個別 26校	オンライン 家庭教師  家庭教師 Camp
	私立中受験専門 オンライン家庭教師  私立中受験 Camp	オンライン 個別指導  個別教師 Camp



他にはない本格的な合判模試 都立中合判・都立高合判

- ◆合格実績No.1のenaだからこそ実現できる正確な合格判定
- ◆都立中合判は九段中等を含む都立中11校、東大附属中、東京学芸大国際中、お茶の水女子大附属中、川口市立高附属中の合格判定模試
- ◆都立高合判は都立自校作成問題校、共通問題校に分けた合格判定模試
共通問題でのマークシートの使用、大学・高校などの外部会場を中心に実施するなど、本番さながらの緊張感を再現



enaオリジナル教材 PERSPECTIVE

単元学習と入試対策が
同時に行える独自教材



復習ノート

学力の定着と記述力の養成

enaワーク

教科書改訂にも完全対応した
定期テスト対策教材で内申点を確保

富士山合宿場・清里合宿場では、週末合宿、夏期合宿、正月合宿等、短期間で飛躍的な学習効果をもたらす合宿特訓を実施しております。

富士山合宿場



雄大な富士山が目の前に広がる学習空間
富士山合宿場は、2014年の1号館の開校以来、2016年の2号館開校を経て、2022年12月に3号館が開校されました。



清里合宿場



大自然の中で勉強だけに集中できる特別な空間
夏期合宿や自然体験合宿などが行われる清里合宿場。夏でもクーラーが不要な過ごしやすい気候の中で、集中力を高め、学習することができます。最初の合宿場として1号館から始動したこの施設は、現在では5号館まで拡張し、より快適で安全な合宿を実現しています。



本資料に掲載されている株式会社学究社の現在の計画、見通し、戦略等のうち、過去の事実でないものは、将来に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報から株式会社学究社の経営者の判断に基づいて作成されております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠されることは控えるようお願いいたします。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。

I R お問い合わせ

管理本部 I R 担当

T E L : 03-6300-5311

E - m a i l : ir@ena.co.jp